

INTEGRALplus



東京都ベンチャー技術大賞

設置して、押して、通すだけのたわみ計測

その場でたわみが すぐに分かる



計測直後に活荷重たわみを確認できます。事務所に帰る前に気になる挙動や振動をその場で確認することで、作業の効率化を図ることができます。取得データは地図データ連携クラウドでも確認ができます。

作業者による誤差無し



設定不要で自動実行、荷重車の入退出を自動検出することから、誰が実施しても同じ結果を得ることができます。作業者に依存しないデータ収集は、維持管理 DX・人口減少社会での必須技術です。

橋面上の作業で完結 安全な計測手法



センサを設置した箇所でのたわみを取得します。歩道部や地覆部などで作業員の安全を確保して計測ができます。河川協議、足場の組立、視線の確保などを必要としません。

実績のべ600 橋梁以上 国交省カタログ掲載

1 橋梁あたり 15 分のスピード計測

1 橋梁あたり 1/20 の費用でたわみ計測を実現